



~~24/5/2016~~
23/5/2016

DOON UNIVERSITY, DEHRADUN
End Semester Examination, Sixth Semester, 2016
School of Languages
M.A. Integrated- Japanese
Course: SL305J Translation and Interpretation

Time Allowed: 1.5Hours

Maximum Marks: 25

Note: Attempt All Questions.

(25 点)

Translate the following passages.

1. 東京の物価は世界一高いといわれています。経済企画庁の調査によると、東京の物価はニューヨークに比べて平均で31%高く、米や牛肉、ビール、ガソリン、映画の入場料などは2倍から4倍も高くなっています。しかし、40年前は、逆に日本の物価の方がニューヨークよりも30%安かったのです。日本の物価水準が高くなったのは円高のためだと考えられています。円高になれば、ドルベースで見た品物の値段は上昇することになっています。ここで、国内で生産されているものと、海外で生産されて輸入されたもの間で競争が働けば、輸入品の方が円高で安くなったわけだけ競争力がありますから、国内の物価水準は下がるはずですが、しかし、様々な規制が新規参入を制限しているため、この競争が働かないことがあるわけです。例えば、安い輸入品を取り扱う業者が少ないと、消費者の手に届かないことから、同じ品物について日本と海外で価格差が大きくなります。そして、円高が更に働きを助長するというわけです。

新規参入

new entry

2. 「愛でる」というのは私の好きな言葉の一つです。「美しさを味わい感動する」という意味ですが、私は月や花を愛でるのはもちろん「雨を愛でる」のが大好きです。もちろんお出かけの日には雨が降ると残念な気持ちになりますし、晴れた日より少し気分が暗くなることもあります。でも雨の時の独特な空気のおいおいをかいだり、車の中に響く雨の音を聞いたり、庭の木花の葉にあたる雨を見たりするのは、雨の時にしかできません。森や庭は雨の時どきっとするような美しい顔を見せることがあります。特に雨の日の苔の色合い、雨の音としっとりとした空気と苔の緑の調和は格別です。傘だってめんどくさいといえればめんどくさいのですが、でも雨の時にしか使えません。雨上がりを見る虹を見ると何となく嬉しい気持ちになります。もうすぐ梅雨です。「雨を愛でる」のが楽しみです。

苔 moss

3. 一昔前に比べると、「技術」という言葉の意味合いは大きく拡大している。製品・商品などのハード、ハードを作る製造プロセス、それをズームズに動かすソフトなど、それらすべてを抱合したものを「技術」という。さらに、最近では、それらの技術を効果的、効率的に市場で生かす仕組みであるビジネスモデルも「技術」と見なされるようになってきた。

4. It has been reported that the number of children turning violent on their parents is increasing. In most cases it is the result of mistakes in the way the children were raised. Experts list three qualities as being common to children who are violent at home. 1) They were not mischievous between the ages of one and three years. 2) In kindergarten, they can't make friends. 3) The parents have ordered them around too much. There is a book written in the Meiji period by Fukuzawa Yukichi on how to raise children that notes that parents should encourage children to play as well as do household chores appropriate to their age.

5. Hello from a teacher to his students! I am faced with the bittersweet ending of our time together. It is bitter to think that we will not be meeting each other as we used to, but sweet to see all the personal and academic growth we have made in our nine months together. I wanted to thank each of you who have continued to be a support in so many different ways over the past two semesters. I greatly appreciate it and look forward to hearing your suggestions to better meet the needs of future students.